

地域センターは、農家の皆様をご支援し、農業の発展を通して地域に貢献いたします。

亀田郷地域センターだより

(財)亀田郷地域センター
 〒950-0148
 新潟県新潟市江南区
 東早通1丁目2番25号
 (亀田郷土地改良区1F)
 TEL (025) 381-7816
 FAX (025) 381-1215
 HP <http://www.kchiikicenter.jp>

田植え体験交流会開催

去る5月28日、亀田郷土地改良区協の田んぼで、毎年恒例となりました田植え体験交流会が開催されました。当日は、約140人の親子が素足で泥んこになりながら田植えを楽しみました。

田植え初体験に、泥の感触に戸惑い気味だった子供たちも、次第に慣れてくると大はしゃぎ。体験会後半は、参加者全員黙々と田植えにいそしみ、あっという間に植え終わりました。お昼には、おむすびと豚汁の昼食をみなさんでいただき、参加者全員笑顔の絶えない一日となりました。

今年は試験的な取組として、玄米黒酢農法により栽培を行います。この農法は新潟大学農学部と石山味噌醤油(株)が共同開発したもので、人体や農作物に害を及ぼすおそれ無く、国も認める安心な防除資材として、農林水産省指定の「特定農薬」に指定されています。玄米黒酢は抗菌作用があり、また玄米のタンパク質からできるアミノ酸やミネラルが豊富に含まれているので、生育の促進や食味の向上として米に粘りや甘みが増す作用も期待されています。田植え体験交流会・生育状況の様子は、亀田郷地域センターのホームページでも紹介しています。是非ご覧下さい。



崩れない！ 除草剤不要！ 次世代型畦畔の実験

亀田郷土地改良区協の田んぼで、新しい凝固剤を使用した畦畔整備実験を行っています。

凝固剤は、国土交通省の新技术に登録され、農林水産省において紹介されている天然由来の「コーンα」を主成分としています。

実験の目的は、土を固めて崩れにくくし、維持管理の手間を軽減することと、雑草を抑制し除草剤を減らすことにあります。

また、今話題の「田んぼダム」をつくる場合、畦畔の高さを一定に保てるため、雨水の貯水量を正確に算出することができます。

洪水から都市を守るために田んぼを使い、その維持管理を農家が行う。その代わりに、田んぼの整備費や維持管理費は都市側が負担する。

この役割分担が社会的に認められるならば、農家負担ゼロの圃場整備も理論的には成り立ちます。このように様々な夢をふくらませながら実験しています。



平成23年3月期の助成金交付先が決定しました

3月16日に開催された理事会で、平成23年3月期の助成金交付先が決定しました。

助成対象は6件、交付金額は3,000,000円となりました。

次回の申請受付は平成23年11月から平成24年1月末までです。

事業内容や申請方法などにつきましては、各工区を通じて地域センターまでお問い合わせください。

工区名	助成事業名	助成対象	申請団体
大江山	地域づくり	地域づくりだより	大江山工区
		大江山文化とスポーツの祭典	大江山工区
亀田	先進農業	剪定枝粉碎機の導入	日水第一チッパー利用組合
		剪定枝粉碎機の導入	城山農家組合
	地域づくり	亀田諏訪神社屋根の改修	亀田分区
鳥屋野	地域づくり	鏡諏訪神社改修工事	鏡分区